

# 本会議での議案の討論

●議案第8号

すべて賛成多数で可決

## 湖南省社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定について

川波 忠臣議員

反対

市民に十分な説明がされていない。設備の改修に多額の費用がかかるとされているが、金額や改修内容の妥当性に疑問があり、廃止するのは早計であると考え、反対する。

上野 顕介議員

賛成

高松運動公園(市民グラウンド)は、湖南省公共施設等総合管理計画の個別計画で令和3～6年に廃止することになっており、代替公園は近隣に5カ所ある。また、売却収入によって財源を確保することや高専誘致に活用すれば市民全体に有益であると考え、賛成する。

●議案第10号

## 湖南省国民健康保険診療所の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

川波 忠臣議員

反対

入院病床を存続させるための十分な手立てを検討したとは言えない。公の病院は、採算性が悪く、民間が行わないことも担っており、単に経済的合理性を追求する姿勢には賛同できず、反対する。

細川 ゆかり議員

賛成

休止中の病床にかかる施設基準を辞退することで、甲賀圏域として18床の活用できる病床を提供することができ、かかりつけ医として、外来業務・在宅医療・訪問診療に専念していく診療所の役割も重要と考え、賛成する。

●議案第22号

## 令和4年度湖南省一般会計予算

松井 圭子議員

反対

石部診療所の病床削減に見られるように、日本の悪政の下、地方自治体として住民のいのちと暮らしを守るという立場に立ち切れていない予算であるため反対する。

中土 翔太議員

賛成

東庁舎の耐震診断に係る経費を含み、市民が納得できる庁舎整備につながるよう議会として注視していく必要があるが、小中学生の医療費無償化の影響も最小限に抑えられ、未来につながる予算であると考え、賛成する。

●議案第23号

## 令和4年度湖南省国民健康保険特別会計予算

松井 圭子議員

反対

ほかの保険組合と比べ、高すぎる保険税で、扶養の子どもが多いほど、均等割額が増える算定方式。未就学児限定で5割軽減だが、国・県への対象者、軽減率の拡充を働きかけ、その間、市独自の軽減策が必要と考え反対する。

望月 卓議員

賛成

国は財政調整機能強化に2019年度以降は3470億円の財政支援を行い、2022年度は子育て世代の負担軽減目的に、国民健康保険税の未就学児に係る被保険者均等割額の5割軽減措置を実施する等から、賛成する。

●議案第26号

## 令和4年度湖南省介護保険特別会計予算

松井 圭子議員

反対

地域包括支援センター事業の移行期間が短くコスト削減重視の点が懸念される。また施設介護の需要は伸び待機者がおられる。緊急を要する方が入所できるよう更なる改善を求めて反対する。

副田 悦子議員

賛成

4中学校区に置かれる地域包括支援センターは専門職種が不足の状態で始動するが、本所と支所の連携を取りつつ委託した民間の運営にも指導監督する旨、委託仕様書にも明記されているので、賛成する。

●議案第31号

## 湖南省職員の給与に関する条例及び湖南省一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

川波 忠臣議員

反対

経済悪化は、賃金低下、消費税の引き上げなどによる個人消費の落ち込みが主な要因。日本は先進国で唯一マイナス賃金が続く。地方公務員の賃金水準引き下げは民間の賃金引き下げにも影響する考え、反対する。

望月 卓議員

賛成

国家公務員給与改定等に準ずる改正で、県内13市のラスパイレス指数、湖南省は6番目99.4です。湖南省の財政状況、湖南省の置かれている位置や他市との比較等を鑑み、賛成する。